

## 平成 25 年度 第2回理事会議事録

- 1 日 時 平成 25 年 6 月 11 日（火）午後 3 時 00 分～5 時 10 分
- 2 場 所 協会事務室
- 3 出席者 理事 13 名 監事 1 名 欠席 武田理事
- 4 進行 竹内会長
- 5 協議事項

協議に入るに際し、名誉会員武田専先生が6月10日に逝去されたとの一報を受け、出席役員全員で黙祷を行った後、協議に入った。

### (1) 役員役務分担について

5月の総会において新たに坂井理事が選任されたため、役務の調整が行われ、協議の結果、栄養課職員研修については坂井理事を主とし、副としては長谷川理事に引き続きお願いする。また、薬剤部長会議の3人目の担当理事として坂井理事が入ることとした。

### (2) 神奈川県救急医療功労者の推薦について

協議の結果、曾我病院を推薦することとした。

### (3) 公衆衛生事業功労者表彰候補者について

協議の結果、湘南病院の大滝理事を推薦することとした。

### (4) こころといのちを守る訪問事業（アウトリーチ）事業 アウトリーチ事業評価委員会構成員の推薦

協議の結果、引き続き大滝理事にお願いすることとなった。

### (5) その他

#### (ア) デイケアにおける OT の作業療法内容等の診療録上の記載について

診療録に作業内容の要点が記載されていないことについて指摘、減点されたケースがあり、このケースに限らず、最低限、基本的なところは協会として会員に情報提供することも必要と考えられる。事例紹介など4月12、13日の日精協での説明を伝えるなど、今後、協会としての対応を考える。

#### (イ) 神奈川県救急医療中央情報センター運営協議会委員の委嘱について

現在、熊田理事が県医師会長より神奈川県救急医療中央情報センター運営協議会委員の委嘱を受けているが、4月から県教育委員会教職員第二健康審査会委員の開催日が重なっている。ほかの理事も各種委員会の開催日が重なっており委員の変更は難しい。このため、引き続き熊田理事が委嘱を受けることとされた。

## 6 報告事項

### (1) 精神保健福祉事業功労者厚生大臣表彰・連盟会長表彰候補者の推薦

議長から、厚生大臣表彰については愛光病院の大高正光氏、連盟会長表彰については湘南病院の奥村瑞枝氏を推薦することについて報告があった。

### (2) 神奈川県精神医療審査会委員の推薦

竹内会長に代わり、後任として山口理事先生を推薦したことについて報告があっ

た。

(3) 日精協報告

大野理事から平成25年度第1回理事会（5月9日）及び第2回理事会（5月30日）での議題及び精神保健福祉法改正項目のうち、第41条にかかる「精神障害者の医療の提供を確保するための指針」策定などの事項について報告があった。

①精神保健福祉法改正について

② mECTについて

③七者懇 卒後研修問題委員会について

④厚労省 救急医療体制の在り方に関する検討会について

⑤第2回日本精神科医学会学術大会（関東ブロック 埼玉）議題募集について

⑥日本精神神経学会役員選挙について

(4) 日精協第2回日本精神科医学会学術大会（埼玉）開催に係る拠出金の協力について

拠出金として協力することとし、日精協加入病院あて文書により要請する。

(5) 会員病院の届出事項

横浜南共済病院の退会届が報告された。

(6) 第1回理事会議事録について

議長から、修正があれば事務局に連絡するよう発言があった。

(7) その他

(ア) 議長から、以前報告した認知症治療病床の開設（3施設）について、横須賀、川崎については開設許可が出たようであるが、厚木については現在のところ止まっているとの報告があった。

(イ) 荒井副会長から6月7日に開催された「第18回かながわ自殺対策会議」について報告があった。

(ウ) 議長から、7月11日に診療所協会との合同研修会が予定されており、参加の呼びかけがあった。

7 その他

(1) 登記に必要な理事、監事就任同意書の署名捺印

(2) 総会議事録の確認と議事録への理事の署名捺印

(3) 会長、副会長を選任した理事会の議事録確認と会長及び監事の署名捺印

以上で、全ての審議を終了し議長は午後5時10分理事会の閉会を告げた。